

**令和2年度 益城町 第6次総合計画
フォローアップアンケート調査
結果取りまとめ**

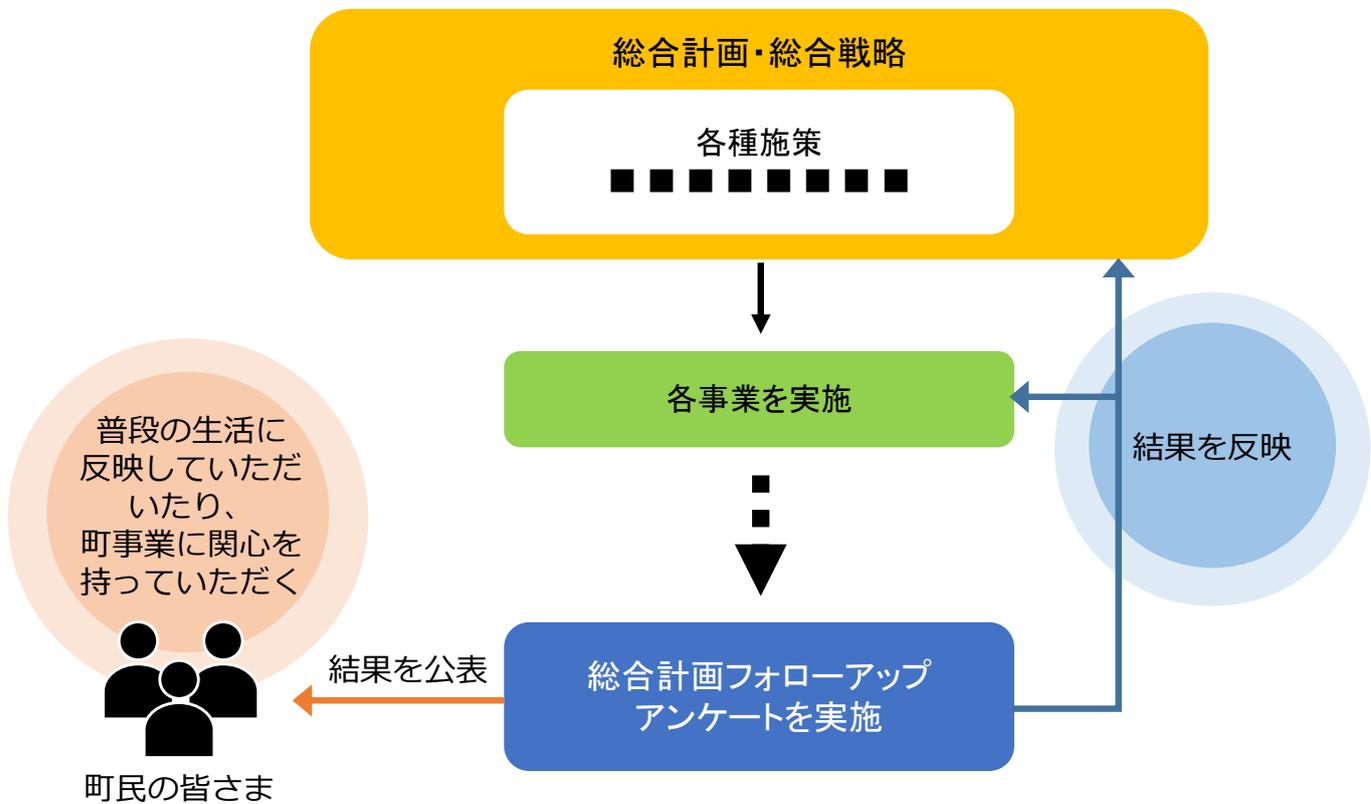
調査期間：令和2年（2020年）8月

I. アンケートの概要	3
1. アンケート実施の目的	3
2. 調査対象及び調査方法	3
3. アンケートの回収状況	4
4. アンケートの回答方法	4
5. 調査項目	5
II. 回答者の属性	8
1. 性別	8
2. 年齢	8
3. 校区	8
4. いつから居住しているか	9
5. 世帯構成	9
III. アンケートの分析方法	10
1. 採点による分析	10
2. 色による識別	10
IV. 調査結果	11
1. 全体集計結果	11
(1) 表項目の解説	11
(2) 満足度の集計結果	12
(3) 関心度の集計結果	15
2. 回答の特徴	18
(1) 表項目の解説	18
(2) 関心度と満足度の比較結果	18
3. 施策の分野別評価	22
(1) 「住まい環境の整備」分野の評価	22
(2) 「保健・医療・福祉の充実」分野の評価	23
(3) 「教育・文化の向上」分野の評価	24
(4) 「新たな都市基盤の整備」分野の評価	25
(5) 「産業の振興」分野の評価	26
(6) 「住民主体のまちづくりの推進」分野の評価	27
(7) 「積極的な情報の発信」分野の評価	28
(8) 「行財政基盤の確保」分野の評価	29
4. 総合評価	30
(1) 全体の評価結果	30
(2) 年代別の評価結果	31
参考資料	32

I. アンケートの概要

1. アンケート実施の目的

このアンケートは、町民の皆様へ、現在本町が進めている各種施策に対する満足度・関心度や今後のまちづくりに対するご意見をお尋ねし、町政に反映させることを目的として実施しました。



2. 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査地域	益城町内
対象者	令和2年4月1日現在、本町に住民登録されている18歳以上の方
抽出方法	住民基本台帳を基に、地域別人口の割合を考慮して、無作為に抽出(男女別、年齢階層別)し、3,000人に対して配布。
調査方法	郵送配布および郵送回収により実施。
調査実施期間	・調査票の配布日:令和2年8月3日(月) ・調査票の回収締切日:令和2年8月19日(水)

3. アンケートの回収状況

配布数3,000件に対して、回収数799件、回収率は26.6%となりました。

4. アンケートの回答方法

アンケートでは、総合計画に掲げている各分野の施策ごとに、施策の内容を評価するための項目を定め、それぞれに対し回答をいただきました。

回答は、「満足度」と「関心度」の2つの指標についてお伺いし、以下の段階に分けて回答をいただきました。

- 満足度の評価項目「5段階評価」
 - ・ そう思う
 - ・ どちらかと言えばそう思う
 - ・ どちらかと言えばそうは思わない
 - ・ そうは思わない
 - ・ 分からない
- 関心度の評価項目「4段階評価」
 - ・ 関心がある
 - ・ やや関心がある
 - ・ あまり関心はない
 - ・ 関心はない

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度				
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	
記入例	恒久的な住まいの整備・推進	(1) 住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている	○						○			
	恒久的な住まいの整備・推進	(1) 住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている										
		(2) 避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができています										
		(3) 火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っています										

図1 アンケートの紙面（例）

総合計画とは？

本町では、平成28年（2016年）に発生した熊本地震からの復旧・復興に向けて策定された「益城町復興計画」の復旧期の検証の時期に併せて、平成30年（2018年）12月に「第6次益城町総合計画」を策定しました。

平成30年度に策定した第6次益城町総合計画において、まちの将来像を「住みたいまち・住み続けたいまち・次世代に継承したいまち」と掲げ、その実現に向けて、4つの基本方針と8つのまちづくりの大綱を定め、平成28年熊本地震からの復興とまちの更なる発展に向けた取組を進めています。

5. 調査項目

満足度、関心度共に、8分野・72項目の施策内容についてアンケート調査を実施し、満足度のみ、「総合評価」(項目番号73番)の項目についても調査を実施しました。

施策分野名	項目番号	調査項目
1 住まい環境の整備	1	住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている
	2	避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができています
	3	火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っている
	4	防災教育が充実し、住民一人ひとりの防災意識の向上が実現されている
	5	震災の記憶がきちんと継承され、日本の防災・減災を牽引する町になっている
	6	消防団員の確保や消防資器材の整備などを通じて、消防・救急体制の整備が図られている
	7	地域の交通安全が実現されている
	8	警察や行政、地域住民等とともに防犯体制が構築されている
	9	次世代に継承できる美しい自然環境が保たれている
	10	自然環境に関する意識の向上や、環境問題に対する地域での取組が進んでいる
	11	ごみの減量化や分別回収への取組が進んでいる
	12	衛生的な生活環境が整っている
2 保健・医療・福祉の充実	13	各種健(検)診や健康相談、食育事業などの、健康づくりに関する取組が充実している
	14	各医療機関との連携により、夜間・休日診療などの医療体制が充実している
	15	地域に人と人とのつながりがあり(自治会活動、近所づきあい等)、共に支えあい助け合う風土がある
	16	福祉関係者・団体等との連携等により、適切な福祉サービスが提供されている
	17	高齢者が生きがいをもって安心して生活できる環境が整っている
	18	要支援者・要介護者に対する適切なサービスが提供されている
	19	障がい者や難病患者が自立していきいきと暮らすことができる環境が整っている
	20	障がい者や難病患者に対する適切なサービスが提供されている
	21	ひとり親家庭の親子が健やかに生活できるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている
	22	生活困窮者が健やかな生活に戻れるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている
	23	安心して結婚、妊娠・出産ができる環境が整っている
	24	子どもが健やかに育つための生活環境が整っている
	25	子育てと仕事の両立を推進する体制が構築されている

施策分野名	項目番号	調査項目
3 教育・文化の向上	26	保護者、教育機関及び地域住民と連携した教育や子育てが推進されている
	27	安全・安心な幼稚園・保育所、学校環境が整備されている
	28	親子の学びや育ちを支える環境や、保護者の学びの場が充実している
	29	地域で学校を支える仕組み、地域の人々が相互に学び合う環境が整備されている
	30	地域と学校との連携により、通学路の安全が十分に確保されている
	31	地域と学校との連携により、防災・減災教育プログラムが充実している
	32	生涯にわたり自ら学び、その成果を活用でき、学ぶ楽しさを感じることができる環境が整っている
	33	町の文化財が適切に保護・継承・活用されている
	34	住民の自主的・創造的な文化・芸術活動の支援・育成が図られている
35	スポーツを通じた地域社会づくり、健康づくりが推進されている	
4 新たな都市基盤の整備	36	安全・安心な道路や橋梁が整備されている
	37	安全性と利便性の高い公共施設(役場等)が整備されている
	38	利用しやすい公共交通機関(バスなど)が整備されている
	39	復興事業に伴い移転が必要な方の移転先が確保されている
	40	農地の保全等にも配慮された計画的な土地の開発が行われている
	41	森林環境の保全を通じて、豊かな住環境が実現されている
	42	各地区に、それぞれの特長を活かした拠点が整備されている
	43	町内を安全・便利に移動できるように、広い道路のネットワークが整備されている
	44	住宅地内を安全・便利に移動できるように、身近な道路が整備されている
	45	上水道の整備により、安心して水道水を利用できるようになっている
	46	下水道が整備されている
47	身近な公園や緑地が整備されている	

施策分野名	項目番号	調査項目
5 産業の振興	48	農地が荒れずに大事に作付けが続けられている
	49	商業・工業との連携も通じ「稼げる農業」として発展している
	50	町外の企業や他の産業との連携を通じ、多様な工業製品が産出されている
	51	日々の暮らしを支える商業サービスが充実している
	52	益城町の産品や情報が、町外に向けて積極的に発信されている
	53	町外からの来訪者や観光客を受け入れる場所が整備されている
	54	観光に関する情報発信が積極的に行われている
	55	働く場、働きやすい環境が整備されている
	56	創業しやすい環境が整備されている
6 住民主体のまちづくりの推進	57	地域住民が一体となった、自立した地域コミュニティが形成されている
	58	住民と大学・民間等の多様な主体との連携により、自助・共助によるまちづくり活動が行われている
	59	差別のない人権のまちづくりが実現されている
	60	障がいのある人もない人も自主的に社会に参加し、自立していきいきと暮らすことができている
	61	性別に関わらず個性と能力を十分に発揮できる環境が整っている
7 積極的な情報の発信	62	町からの情報が分かりやすい内容や入手しやすい方法で周知されている
	63	住民自らが情報を発信しやすいような環境が整っている
	64	益城町のイメージアップや魅力についての情報発信が積極的に行われている
8 行財政基盤の確保	65	住民や地域の声が施策に反映されている
	66	健全かつ透明性の高い行財政運営がなされている
	67	効果的で効率的な行財政運営がなされている
	68	町の資源を積極的に活用しながら、将来に向けた財源確保への取組がなされている
	69	震災対応に関する検証を踏まえ、役場の体制が強化・改善されている
	70	役場職員が迅速かつ丁寧で、責任ある対応をできている
	71	分かりやすく利用しやすい役場窓口になっている
	72	マイナンバーの活用等を通じ、住民サービス向上に向けた積極的な取組がなされている
総合評価	73	益城町は「住みたいまち、住み続けたいまち、次世代に継承したいまち」だ

Ⅱ. 回答者の属性

1. 性別

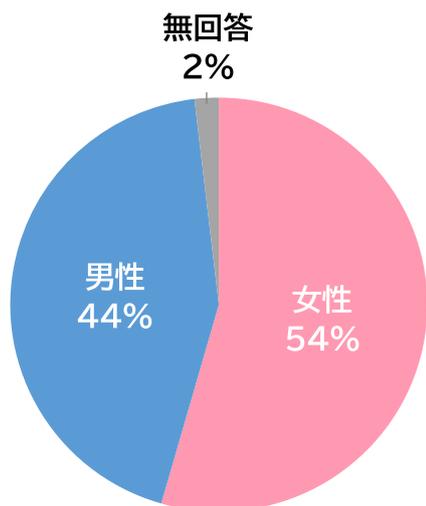


図2：性別

項目	人数(人)
女性	435
男性	349
無回答	15
総計	799

2. 年齢

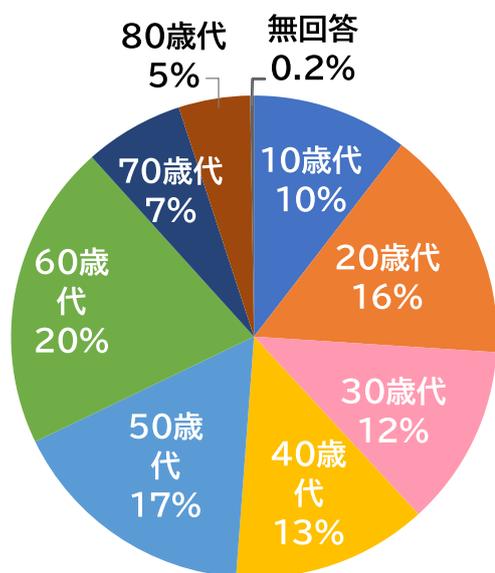


図3：年齢

項目	人数(人)
10歳代	83
20歳代	125
30歳代	97
40歳代	104
50歳代	133
60歳代	164
70歳代	53
80歳代	38
無回答	2
総計	799

3. 校区

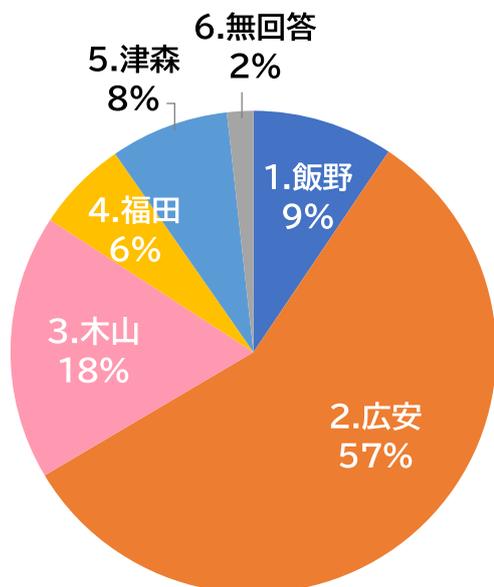
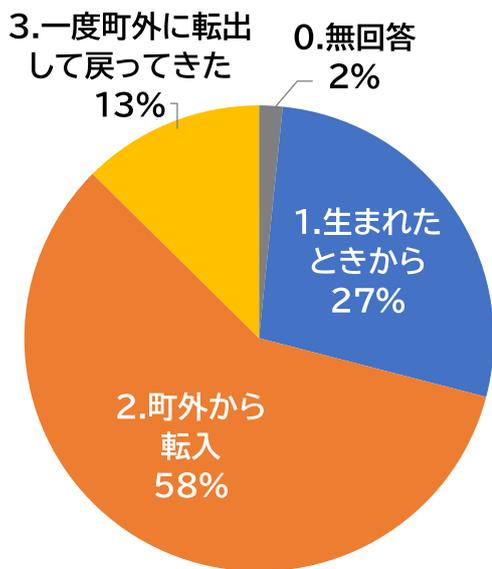


図4：校区

項目	人数(人)
1. 飯野	75
2. 広安	456
3. 木山	142
4. 福田	49
5. 津森	63
6. 無回答	14
総計	799

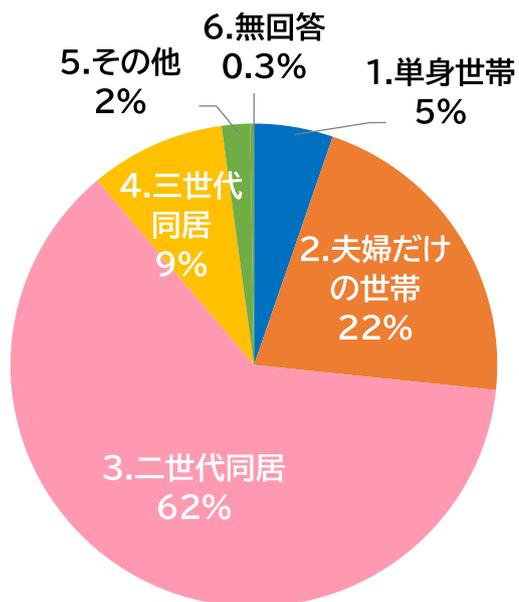
4. いつから居住しているか



項目	人数(人)
1. 生まれたときから	219
2. 町外から転入	467
3. 一度町外に転出して戻ってきた	100
4. 無回答	13
総計	799

図5：いつから居住しているか

5. 世帯構成 ※図中の%数値は、小数点以下を切り上げしているため、合計が100%となりません。



項目	人数(人)
1. 単身世帯	42
2. 夫婦だけの世帯	171
3. 二世帯同居	497
4. 三世帯同居	72
5. その他	15
6. 無回答	2
総計	799

図6：世帯構成

Ⅲ. アンケートの分析方法

1. 採点による分析

以下のように、各回答を「0～4点」で点数化し、分析を行いました。

●満足度

- そう思う・・・・・・・・・・3点
- どちらかと言えばそう思う・・・・・・・・2点
- どちらかと言えばそうは思わない・・1点
- そうは思わない・・・・・・・・・・0点
- わからない・・・・・・・・・・－

●関心度

- 関心がある・・・・・・・・・・3点
- やや関心がある・・・・・・・・・・2点
- あまり関心はない・・・・・・・・・・1点
- 関心はない・・・・・・・・・・0点

2. 色による識別

以下のように各分野ごとに色を設け、項目がどの分野に該当するかを一目でわかるように表示しています。各分野の色は、P5～7の「調査項目」と一致しています。

施策分野名	項目番号
1 住まい環境の整備	1～12
2 保健・医療・福祉の充実	13～25
3 教育・文化の向上	26～35
4 新たな都市基盤の整備	36～47
5 産業の振興	48～56
6 住民主体のまちづくりの推進	57～61
7 積極的な情報の発信	62～64
8 行財政基盤の確保	65～72

IV. 調査結果

1. 全体集計結果

(1) 表項目の解説

- ①順位 : 点数化した回答結果の平均点が高い順に順位を定め、記載しています。
- ②項目番号 : 本紙「P5 調査項目」に掲載している項目番号となります。
- ③平均点 : 回答結果の点数を平均化（該当項目の点数総計 ÷ 回答人数）したものと
なります。
(点数については「P10 アンケートの分析方法」をご参照ください。)
- ④評価項目 : 評価項目ごとに色を設け、各評価項目ごとの総数をグラフ化したものを
掲載しています。

① ②		調査項目	③ 平均点	④				
順位	項目番号			そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらかと言え ばそうは思わない	そうは思わない	分からない
1	45	上水道の整備により、安心して水道水を利用できるようになっている	2.38					
2	46	下水道が整備されている	2.29					
3	27	安全・安心な幼稚園・保育所、学校環境が整備されている	1.98					
4	12	衛生的な生活環境が整っている	1.94					
5	24	子どもが健やかに育つための生活環境が整っている	1.94					
6	13	各種健(検)診や健康相談、食育事業などの、健康づくりに関する取組が充実している	1.91					

順位	項目番号	調査項目	平均点	回答割合					
				そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えませんが思わない	そうは思わない	分からない	無回答
24	21	ひとり親家庭の親子が健やかに生活できるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.63						
25	5	震災の記憶がきちんと継承され、日本の防災・減災を牽引する町になっている	1.61						
26	25	子育てと仕事の両立を推進する体制が構築されている	1.6						
27	17	高齢者が生きがいをもって安心して生活できる環境が整っている	1.57						
28	9	次世代に継承できる美しい自然環境が保たれている	1.56						
29	62	町からの情報が分かりやすい内容や入手しやすい方法で周知されている	1.56						
30	28	親子の学びや育ちを支える環境や、保護者の学びの場が充実している	1.55						
31	48	農地が荒れずに大事に作付けが続けられている	1.52						
32	2	避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができています	1.5						
33	34	住民の自主的・創造的な文化・芸術活動の支援・育成が図られている	1.48						
34	60	障がいのある人もない人も自主的に社会に参加し、自立していきいきと暮らすことができている	1.48						
35	37	安全性と利便性の高い公共施設(役場等)が整備されている	1.47						
36	39	復興事業に伴い移転が必要な方の移転先が確保されている	1.47						
37	7	地域の交通安全が実現されている	1.46						
38	3	火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っている	1.44						
39	66	健全かつ透明性の高い行財政運営がなされている	1.44						
40	8	警察や行政、地域住民等とともに防犯体制が構築されている	1.43						
41	36	安全・安心な道路や橋梁が整備されている	1.43						
42	47	身近な公園や緑地が整備されている	1.43						
43	61	性別に関わらず個性と能力を十分に発揮できる環境が整っている	1.41						
44	22	生活困窮者が健やかな生活に戻れるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.4						
45	32	生涯にわたり自ら学び、その成果を活用でき、学ぶ楽しさを感じることができる環境が整っている	1.39						
46	14	各医療機関との連携により、夜間・休日診療などの医療体制が充実している	1.38						
47	20	障がい者や難病患者に対する適切なサービスが提供されている	1.38						
48	4	防災教育が充実し、住民一人ひとりの防災意識の向上が実現されている	1.36						
49	67	効果的で効率的な行財政運営がなされている	1.36						
50	57	地域住民が一体となった、自立した地域コミュニティが形成されている	1.35						

順位	項目番号	調査項目	平均点	回答割合					
				そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えませんが思わない	そうは思わない	分からない	無回答
51	40	農地の保全等にも配慮された計画的な土地の開発が行われている	1.33	10%	10%	10%	10%	50%	10%
52	10	自然環境に関する意識の向上や、環境問題に対する地域での取組が進んでいる	1.32	10%	10%	10%	10%	50%	10%
53	41	森林環境の保全を通じて、豊かな住環境が実現されている	1.32	10%	10%	10%	10%	50%	10%
54	68	町の資源を積極的に活用しながら、将来に向けた財源確保への取組がなされている	1.32	10%	10%	10%	10%	50%	10%
55	58	住民と大学・民間等の多様な主体との連携により、自助・共助によるまちづくり活動が行われている	1.27	10%	10%	10%	10%	50%	10%
56	19	障がい者や難病患者が自立していきいきと暮らすことができる環境が整っている	1.26	10%	10%	10%	10%	50%	10%
57	44	住宅地内を安全・便利に移動できるように、身近な道路が整備されている	1.26	10%	10%	10%	10%	50%	10%
58	38	利用しやすい公共交通機関(バスなど)が整備されている	1.22	10%	10%	10%	10%	50%	10%
59	65	住民や地域の声が施策に反映されている	1.22	10%	10%	10%	10%	50%	10%
60	43	町内を安全・便利に移動できるように、広い道路のネットワークが整備されている	1.18	10%	10%	10%	10%	50%	10%
61	72	マイナンバーの活用等を通じ、住民サービス向上に向けた積極的な取組がなされている	1.18	10%	10%	10%	10%	50%	10%
62	42	各地区に、それぞれの特長を活かした拠点が整備されている	1.16	10%	10%	10%	10%	50%	10%
63	49	商業・工業との連携も通じ「稼げる農業」として発展している	1.11	10%	10%	10%	10%	50%	10%
64	64	益城町のイメージアップや魅力についての情報発信が積極的に行われている	1.11	10%	10%	10%	10%	50%	10%
65	63	住民自らが情報を発信しやすいような環境が整っている	1.06	10%	10%	10%	10%	50%	10%
66	52	益城町の産品や情報が、町外に向けて積極的に発信されている	1.05	10%	10%	10%	10%	50%	10%
67	51	日々の暮らしを支える商業サービスが充実している	1.02	10%	10%	10%	10%	50%	10%
68	50	町外の企業や他の産業との連携を通じ、多様な工業製品が産出されている	1.01	10%	10%	10%	10%	50%	10%
69	55	働く場、働きやすい環境が整備されている	0.99	10%	10%	10%	10%	50%	10%
70	56	創業しやすい環境が整備されている	0.91	10%	10%	10%	10%	50%	10%
71	54	観光に関する情報発信が積極的に行われている	0.68	10%	10%	10%	10%	50%	10%
72	53	町外からの来訪者や観光客を受け入れる場所が整備されている	0.67	10%	10%	10%	10%	50%	10%

(3) 関心度の集計結果

避難路や避難地の整備、災害時の対応体制など、災害に強いまちづくりに関する項目の関心度が最も高く、その次に安心安全な道路や橋梁の整備に関する項目の関心度が高いことがわかりました。また、「新たな都市基盤の整備」分野や、「住まい環境の整備」分野の関心度が高いことがわかりました。

その他、農地や森林の保全整備、商工業の連携や工業品の産出に関する項目の関心度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	平均値	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	無回答
1	2	避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができている	2.33					
2	3	火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っている	2.33					
3	36	安全・安心な道路や橋梁が整備されている	2.28					
4	45	上水道の整備により、安心して水道水を利用できるようになっている	2.27					
5	24	子どもが健やかに育つための生活環境が整っている	2.23					
6	1	住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている	2.21					
7	47	身近な公園や緑地が整備されている	2.21					
8	44	住宅地内を安全・便利に移動できるように、身近な道路が整備されている	2.2					
9	38	利用しやすい公共交通機関(バスなど)が整備されている	2.19					
10	14	各医療機関との連携により、夜間・休日診療などの医療体制が充実している	2.18					
11	37	安全性と利便性の高い公共施設(役場等)が整備されている	2.18					
12	46	下水道が整備されている	2.18					
13	12	衛生的な生活環境が整っている	2.16					
14	4	防災教育が充実し、住民一人ひとりの防災意識の向上が実現されている	2.15					
15	7	地域の交通安全が実現されている	2.15					
16	5	震災の記憶がきちんと継承され、日本の防災・減災を牽引する町になっている	2.14					
17	25	子育てと仕事の両立を推進する体制が構築されている	2.14					
18	11	ごみの減量化や分別回収への取組が進んでいる	2.13					
19	71	分かりやすく利用しやすい役場窓口になっている	2.12					
20	9	次世代に継承できる美しい自然環境が保たれている	2.11					
21	23	安心して結婚、妊娠・出産ができる環境が整っている	2.11					
22	13	各種健(検)診や健康相談、食育事業などの、健康づくりに関する取組が充実している	2.09					

順位	項目番号	調査項目	平均値	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	無回答
23	43	町内を安全・便利に移動できるように、広い道路のネットワークが整備されている	2.09					
24	69	震災対応に関する検証を踏まえ、役場の体制が強化・改善されている	2.09					
25	70	役場職員が迅速かつ丁寧で、責任ある対応をできている	2.09					
26	8	警察や行政、地域住民等とともに防犯体制が構築されている	2.07					
27	30	地域と学校との連携により、通学路の安全が十分に確保されている	2.07					
28	62	町からの情報が分かりやすい内容や入手しやすい方法で周知されている	2.07					
29	27	安全・安心な幼稚園・保育所、学校環境が整備されている	2.06					
30	51	日々のくらしを支える商業サービスが充実している	2.06					
31	65	住民や地域の声が施策に反映されている	2.02					
32	10	自然環境に関する意識の向上や、環境問題に対する地域での取組が進んでいる	2					
33	18	要支援者・要介護者に対する適切なサービスが提供されている	1.99					
34	17	高齢者が生きがいをもって安心して生活できる環境が整っている	1.98					
35	55	働く場、働きやすい環境が整備されている	1.98					
36	31	地域と学校との連携により、防災・減災教育プログラムが充実している	1.97					
37	16	福祉関係者・団体等との連携等により、適切な福祉サービスが提供されている	1.96					
38	26	保護者、教育機関及び地域住民と連携した教育や子育てが推進されている	1.96					
39	68	町の資源を積極的に活用しながら、将来に向けた財源確保への取組がなされている	1.95					
40	15	地域に人と人とのつながりがあり(自治会活動、近所づきあい等)、共に支えあい助け合う風土がある	1.94					
41	66	健全かつ透明性の高い行財政運営がなされている	1.93					
42	64	益城町のイメージアップや魅力についての情報発信が積極的に行われている	1.92					
43	67	効果的で効率的な行財政運営がなされている	1.92					
44	32	生涯にわたり自ら学び、その成果を活用でき、学ぶ楽しさを感じることができる環境が整っている	1.91					
45	19	障がい者や難病患者が自立していきいきと暮らすことができる環境が整っている	1.9					
46	20	障がい者や難病患者に対する適切なサービスが提供されている	1.9					
47	52	益城町の産品や情報が、町外に向けて積極的に発信されている	1.9					
48	29	地域で学校を支える仕組み、地域の人々が相互に学び合う環境が整備されている	1.89					
49	28	親子の学びや育ちを支える環境や、保護者の学びの場が充実している	1.88					

順位	項目番号	調査項目	平均値	関心の程度				
				関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	無回答
50	53	町外からの来訪者や観光客を受け入れる場所が整備されている	1.87					
51	72	マイナンバーの活用等を通じ、住民サービス向上に向けた積極的な取組がなされている	1.87					
52	6	消防団員の確保や消防資器材の整備などを通じて、消防・救急体制の整備が図られている	1.86					
53	59	差別のない人権のまちづくりが実現されている	1.86					
54	22	生活困窮者が健やかな生活に戻れるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.84					
55	21	ひとり親家庭の親子が健やかに生活できるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.83					
56	35	スポーツを通じた地域社会づくり、健康づくりが推進されている	1.83					
57	61	性別に関わらず個性と能力を十分に発揮できる環境が整っている	1.82					
58	60	障がいのある人もない人も自主的に社会に参加し、自立していきいきと暮らすことができている	1.81					
59	54	観光に関する情報発信が積極的に行われている	1.8					
60	63	住民自らが情報を発信しやすいような環境が整っている	1.79					
61	56	創業しやすい環境が整備されている	1.76					
62	33	町の文化財が適切に保護・継承・活用されている	1.73					
63	57	地域住民が一体となった、自立した地域コミュニティが形成されている	1.72					
64	39	復興事業に伴い移転が必要な方の移転先が確保されている	1.67					
65	42	各地区に、それぞれの特長を活かした拠点が整備されている	1.67					
66	58	住民と大学・民間等の多様な主体との連携により、自助・共助によるまちづくり活動が行われている	1.67					
67	34	住民の自主的・創造的な文化・芸術活動の支援・育成が図られている	1.66					
68	40	農地の保全等にも配慮された計画的な土地の開発が行われている	1.65					
69	41	森林環境の保全を通じて、豊かな住環境が実現されている	1.65					
70	48	農地が荒れずに大事に作付けが続けられている	1.65					
71	49	商業・工業との連携も通じ「稼げる農業」として発展している	1.62					
72	50	町外の企業や他の産業との連携を通じ、多様な工業製品が産出されている	1.61					

2. 回答の特徴

(1) 表項目の解説

- ①順位 : 関心度の順位です。点数化した回答結果の平均点が高い順に順位を定め、記載しています。
- ②項目番号 : 本紙「P5 調査項目」に掲載している項目番号となります。
- ③関心度平均点 : 関心度の回答結果の点数を平均化（該当項目の点数総計 ÷ 回答人数）したものととなります。
(点数については「P10 アンケートの分析方法」をご参照ください。)
- ④満足度平均点 : 該当する調査項目の、満足度の平均点を記載しています。
- ⑤満足度の順位 : 該当する調査項目の、満足度の総合順位を記載しています。
順位は、P12～14「満足度の集計結果」の順位となります。
- ⑥平均値グラフ : 関心度の平均値と満足度の平均値をグラフ化したものです。

①	②	③	④	⑤	⑥		
順位	項目番号	調査項目	関心度平均値	満足度平均値	満足度の順位	関心度平均値	満足度平均値
1	2	避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができています	2.33	1.5	32	2.33	1.5
2	3	火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っている	2.33	1.44	38	2.33	1.44
3	36	安全・安心な道路や橋梁が整備されている	2.28	1.43	41	2.28	1.43
4	45	上水道の整備により、安心して水道水を利用できるようになっている	2.27	2.38	1	2.27	2.38
5	24	子どもが健やかに育つための生活環境が整っている	2.23	1.94	5	2.23	1.94
6	1	住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住	2.21	1.82	10	2.21	1.82

(2) 関心度と満足度の比較結果

関心度の平均値が高い項目順に、満足度の平均値と比較をしてみました。

- 全体的に、「安心・安全」をキーワードとする項目の関心度が高いですが、関心度の高い項目の中でも、「災害時の対応体制」や、「身近な緑地・公園の整備」に関する項目などは、満足度が低いことがわかりました。
- 「日々の暮らしを支える商業サービスの充実」や「住民や地域の声が施策に反映されている」等の項目に関しても、関心度が高い一方で、満足度が低いことがわかりました。
- 関心度・満足度が共に低い項目については、自由意見より、施策や事業に関する認知度が低いということが背景にあるのではないかと考えられます。(自由意見の一部を表下部に記載しています。)

順位	項目番号	調査項目	関心度平均値	満足度平均値	満足度の順位	関心度平均値	満足度平均値
1	2	避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができています	2.33	1.5	32		
2	3	火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っている	2.33	1.44	38		
3	36	安全・安心な道路や橋梁が整備されている	2.28	1.43	41		
4	45	上水道の整備により、安心して水道水を利用できるようになっている	2.27	2.38	1		
5	24	子どもが健やかに育つための生活環境が整っている	2.23	1.94	5		
6	1	住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている	2.21	1.82	10		
7	47	身近な公園や緑地が整備されている	2.21	1.43	42		
8	44	住宅地内を安全・便利に移動できるように、身近な道路が整備されている	2.2	1.26	57		
9	38	利用しやすい公共交通機関(バスなど)が整備されている	2.19	1.22	58		
10	14	各医療機関との連携により、夜間・休日診療などの医療体制が充実している	2.18	1.38	46		
11	37	安全性と利便性の高い公共施設(役場等)が整備されている	2.18	1.47	35		
12	46	下水道が整備されている	2.18	2.29	2		
13	12	衛生的な生活環境が整っている	2.16	1.94	4		
14	4	防災教育が充実し、住民一人ひとりの防災意識の向上が実現されている	2.15	1.36	48		
15	7	地域の交通安全が実現されている	2.15	1.46	37		
16	5	震災の記憶がきちんと継承され、日本の防災・減災を牽引する町になっている	2.14	1.61	25		
17	25	子育てと仕事の両立を推進する体制が構築されている	2.14	1.6	26		
18	11	ごみの減量化や分別回収への取組が進んでいる	2.13	1.77	12		
19	71	分かりやすく利用しやすい役場窓口になっている	2.12	1.87	8		
20	9	次世代に継承できる美しい自然環境が保たれている	2.11	1.56	28		
21	23	安心して結婚、妊娠・出産ができる環境が整っている	2.11	1.89	7		
22	13	各種健(検)診や健康相談、食育事業などの、健康づくりに関する取組が充実している	2.09	1.91	6		

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足度 の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
23	43	町内を安全・便利に移動できるように、広い道路のネットワークが整備されている	2.09	1.18	60		
24	69	震災対応に関する検証を踏まえ、役場の体制が強化・改善されている	2.09	1.78	11		
25	70	役場職員が迅速かつ丁寧で、責任ある対応をできている	2.09	1.86	9		
26	8	警察や行政、地域住民等とともに防犯体制が構築されている	2.07	1.43	40		
27	30	地域と学校との連携により、通学路の安全が十分に確保されている	2.07	1.66	21		
28	62	町からの情報が分かりやすい内容や入手しやすい方法で周知されている	2.07	1.56	29		
29	27	安全・安心な幼稚園・保育所、学校環境が整備されている	2.06	1.98	3		
30	51	日々の暮らしを支える商業サービスが充実している	2.06	1.02	67		
31	65	住民や地域の声が施策に反映されている	2.02	1.22	59		
32	10	自然環境に関する意識の向上や、環境問題に対する地域での取組が進んでいる	2	1.32	52		
33	18	要支援者・要介護者に対する適切なサービスが提供されている	1.99	1.68	19		
34	17	高齢者が生きがいをもって安心して生活できる環境が整っている	1.98	1.57	27		
35	55	働く場、働きやすい環境が整備されている	1.98	0.99	69		
36	31	地域と学校との連携により、防災・減災教育プログラムが充実している	1.97	1.72	16		
37	16	福祉関係者・団体等との連携等により、適切な福祉サービスが提供されている	1.96	1.73	15		
38	26	保護者、教育機関及び地域住民と連携した教育や子育てが推進されている	1.96	1.76	13		
39	68	町の資源を積極的に活用しながら、将来に向けた財源確保への取組がなされている	1.95	1.32	54		
40	15	地域に人と人とのつながりがあり(自治会活動、近所づきあい等)、共に支えあい助け合う風土がある	1.94	1.68	18		
41	66	健全かつ透明性の高い行財政運営がなされている	1.93	1.44	39		
42	64	益城町のイメージアップや魅力についての情報発信が積極的に行われている	1.92	1.11	64		
43	67	効果的で効率的な行財政運営がなされている	1.92	1.36	49		
44	32	生涯にわたり自ら学び、その成果を活用でき、学ぶ楽しさを感じることができる環境が整っている	1.91	1.39	45		
45	19	障がい者や難病患者が自立していきいきと暮らすことができる環境が整っている	1.9	1.26	56		
46	20	障がい者や難病患者に対する適切なサービスが提供されている	1.9	1.38	47		
47	52	益城町の産品や情報が、町外に向けて積極的に発信されている	1.9	1.05	66		
48	29	地域で学校を支える仕組み、地域の人々が相互に学び合う環境が整備されている	1.89	1.66	20		
49	28	親子の学びや育ちを支える環境や、保護者の学びの場が充実している	1.88	1.55	30		
50	53	町外からの来訪者や観光客を受け入れる場所が整備されている	1.87	0.67	72		

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足度 の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
51	72	マイナンバーの活用等を通じ、住民サービス向上に向けた積極的な取組がなされている	1.87	1.18	61		
52	6	消防団員の確保や消防資器材の整備などを通じて、消防・救急体制の整備が図られている	1.86	1.63	23		
53	59	差別のない人権のまちづくりが実現されている	1.86	1.66	22		
54	22	生活困窮者が健やかな生活に戻れるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.84	1.4	44		
55	21	ひとり親家庭の親子が健やかに生活できるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.83	1.63	24		
56	35	スポーツを通じた地域社会づくり、健康づくりが推進されている	1.83	1.71	17		
57	61	性別に関わらず個性と能力を十分に発揮できる環境が整っている	1.82	1.41	43		
58	60	障がいのある人もない人も自主的に社会に参加し、自立していきいきと暮らすことができている	1.81	1.48	34		
59	54	観光に関する情報発信が積極的に行われている	1.8	0.68	71		
60	63	住民自らが情報を発信しやすいような環境が整っている	1.79	1.06	65		
61	56	創業しやすい環境が整備されている	1.76	0.91	70		
62	33	町の文化財が適切に保護・継承・活用されている	1.73	1.75	14		
63	57	地域住民が一体となった、自立した地域コミュニティが形成されている	1.72	1.35	50		
64	39	復興事業に伴い移転が必要な方の移転先が確保されている	1.67	1.47	36		
65	42	各地区に、それぞれの特長を活かした拠点が整備されている	1.67	1.16	62		
66	58	住民と大学・民間等の多様な主体との連携により、自助・共助によるまちづくり活動が行われている	1.67	1.27	55		
67	34	住民の自主的・創造的な文化・芸術活動の支援・育成が図られている	1.66	1.48	33		
68	40	農地の保全等にも配慮された計画的な土地の開発が行われている	1.65	1.33	51		
69	41	森林環境の保全を通じて、豊かな住環境が実現されている	1.65	1.32	53		
70	48	農地が荒れずに大事に作付けが続けられている	1.65	1.52	31		
71	49	商業・工業との連携も通じ「稼げる農業」として発展している	1.62	1.11	63		
72	50	町外の企業や他の産業との連携を通じ、多様な工業製品が産出されている	1.61	1.01	68		

自由意見(一部抜粋)

- 具体的にどのようなことをおこなっているのか知らなかったり、イメージできない施策が多かったことです。そのため、評価しようにも情報が足りないって思いました。
- 全体ですが、情報発信はもっと必要だと思います。道路工事の話は、TVでよく見るのですが、他の話題がないように思います。
- 熊本震災後の町の将来ビジョンが発表されたが、その後どうなっているのか？もっともっと情報発信して、町の人口増にむすびつく町づくりに励んでほしい。

3. 施策分野別の評価

(1) 「住まい環境の整備」分野の評価

避難路の整備や住宅耐震化支援、災害時の対応体制の充実など、災害に強いまちづくりの推進に関する項目の関心度が高く、防災意識の向上に関する項目の満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足 度の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
1	2	避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができている	2.33	1.5	32		
2	3	火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っている	2.33	1.44	38		
6	1	住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている	2.21	1.82	10		
13	12	衛生的な生活環境が整っている	2.16	1.94	4		
14	4	防災教育が充実し、住民一人ひとりの防災意識の向上が実現されている	2.15	1.36	48		
15	7	地域の交通安全が実現されている	2.15	1.46	37		
16	5	震災の記憶がきちんと継承され、日本の防災・減災を牽引する町になっている	2.14	1.61	25		
18	11	ごみの減量化や分別回収への取組が進んでいる	2.13	1.77	12		
20	9	次世代に継承できる美しい自然環境が保たれている	2.11	1.56	28		
26	8	警察や行政、地域住民等とともに防犯体制が構築されている	2.07	1.43	40		
32	10	自然環境に関する意識の向上や、環境問題に対する地域での取組が進んでいる	2	1.32	52		
52	6	消防団員の確保や消防資器材の整備などを通じて、消防・救急体制の整備が図られている	1.86	1.63	23		

アンケートの回答結果を受けて、益城町では以下のような事業を進めていきます。

令和3年度取り組み事業

- **被災宅地復旧支援事業補助金**
被災した宅地を整備するための資金援助。
- **防災行政無線デジタル化工事**
防災行政無線設備をデジタル化。聞き取りやすくなり、データ連携も可能に。
- **「熊本地震 記憶の継承」展示等業務委託**
熊本地震を忘れないために、熊本地震に関する展示を整備。

(2) 「保健・医療・福祉の充実」分野の評価

医療体制や子育てと仕事の両立を推進する体制などの、子育て環境の充実に関する項目の関心度が高く、障がい者や難病患者の生活環境の充実に関する満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足 度の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
5	24	子どもが健やかに育つための生活環境が整っている	2.23	1.94	5		
10	14	各医療機関との連携により、夜間・休日診療などの医療体制が充実している	2.18	1.38	46		
17	25	子育てと仕事の両立を推進する体制が構築されている	2.14	1.6	26		
21	23	安心して結婚、妊娠・出産ができる環境が整っている	2.11	1.89	7		
22	13	各種健(検)診や健康相談、食育事業などの、健康づくりに関する取組が充実している	2.09	1.91	6		
33	18	要支援者・要介護者に対する適切なサービスが提供されている	1.99	1.68	19		
34	17	高齢者が生きがいをもって安心して生活できる環境が整っている	1.98	1.57	27		
37	16	福祉関係者・団体等との連携等により、適切な福祉サービスが提供されている	1.96	1.73	15		
40	15	地域に人と人とのつながりがあり(自治会活動、近所づきあい等)、共に支えあい助け合う風土がある	1.94	1.68	18		
45	19	障がい者や難病患者が自立していきいきと暮らすことができる環境が整っている	1.9	1.26	56		
46	20	障がい者や難病患者に対する適切なサービスが提供されている	1.9	1.38	47		
54	22	生活困窮者が健やかな生活に戻れるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.84	1.4	44		
55	21	ひとり親家庭の親子が健やかに生活できるよう、一人ひとりに寄り添った支援が提供されている	1.83	1.63	24		

アンケートの回答結果を受けて、
益城町では以下のような事業を進めていきます。

令和3年度取り組み事業

- **病児・病後児保育事業委託、病児・病後児保育施設相互利用負担金**
「病児・病後児保育事業」を関係自治体と協力しながら広域的に実施。
- **障がい者タクシー券交付業務委託**
障がい者に寄り添った適切なサービスを提供。
- **健康ポイント業務委託**
ましき健康づくり応援ポイントやスマホアプリなどを活用し、老若男女全ての人の健康づくりをサポート。

(3) 「教育・文化の向上」分野の評価

通学路の安全確保や防災・減災教育の充実など、安心安全な教育環境の充実に関する項目の関心度が高く、学ぶ楽しさを感じられる環境に関する項目の満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	順位	関心度 平均値	満足度 平均値
27	30	地域と学校との連携により、通学路の安全が十分に確保されている	2.07	1.66	21		
29	27	安全・安心な幼稚園・保育所、学校環境が整備されている	2.06	1.98	3		
36	31	地域と学校との連携により、防災・減災教育プログラムが充実している	1.97	1.72	16		
38	26	保護者、教育機関及び地域住民と連携した教育や子育てが推進されている	1.96	1.76	13		
44	32	生涯にわたり自ら学び、その成果を活用でき、学ぶ楽しさを感じることができる環境が整っている	1.91	1.39	45		
48	29	地域で学校を支える仕組み、地域の人々が相互に学び合う環境が整備されている	1.89	1.66	20		
49	28	親子の学びや育ちを支える環境や、保護者の学びの場が充実している	1.88	1.55	30		
56	35	スポーツを通じた地域社会づくり、健康づくりが推進されている	1.83	1.71	17		
62	33	町の文化財が適切に保護・継承・活用されている	1.73	1.75	14		
67	34	住民の自主的・創造的な文化・芸術活動の支援・育成が図られている	1.66	1.48	33		

アンケートの回答結果を受けて、
益城町では以下のような事業を進めていきます。

令和3年度取り組み事業

- **コミュニティスクール補助金**
「まち全体が学校」がスローガン。コミュニティ・スクール推進。運営協議会を中心に、関係者が連携を図ることができるようサポート。
- **子ども見守り支援事業助成金**
子どもたちの安全を見守るための事業へ支援。
- **重層的支援体制整備事業移行準備業務委託料**
「住み慣れた地域で自分らしい暮らしが続けられるよう地域全体で支える仕組み」
「認知症サポーターの養成」「認知症高齢者の見守り体制の充実」を図る。
- **教育ICTタブレット端末運営業務委託**
配備が完了したタブレット端末を生かしてICT教育を推進。

(4) 「新たな都市基盤の整備」分野の評価

安心・安全な道路や橋梁、上下水道の他、身近な公園・緑地の整備に関する項目の関心度が高く、町内を安全・便利に移動できる環境の充実に関する満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足 度の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
3	36	安全・安心な道路や橋梁が整備されている	2.28	1.43	41		
4	45	上水道の整備により、安心して水道水を利用できるようになっている	2.27	2.38	1		
7	47	身近な公園や緑地が整備されている	2.21	1.43	42		
8	44	住宅地内を安全・便利に移動できるように、身近な道路が整備されている	2.2	1.26	57		
9	38	利用しやすい公共交通機関(バスなど)が整備されている	2.19	1.22	58		
11	37	安全性と利便性の高い公共施設(役場等)が整備されている	2.18	1.47	35		
12	46	下水道が整備されている	2.18	2.29	2		
23	43	町内を安全・便利に移動できるように、広い道路のネットワークが整備されている	2.09	1.18	60		
64	39	復興事業に伴い移転が必要な方の移転先が確保されている	1.67	1.47	36		
65	42	各地区に、それぞれの特長を活かした拠点が整備されている	1.67	1.16	62		
68	40	農地の保全等にも配慮された計画的な土地の開発が行われている	1.65	1.33	51		
69	41	森林環境の保全を通じて、豊かな住環境が実現されている	1.65	1.32	53		

アンケートの回答結果を受けて、
益城町では以下のような事業を進めていきます。

令和3年度取り組み事業

- **災害復旧工事**
町道道安寺線供用工事などの復旧工事を実施。
- **都市計画道路整備事業**
都市計画道路横町線をはじめとした都市計画道路4路線を整備。
- **地方バス運行等特別対策補助金**
地域公共交通計画に沿った、にぎわいづくりのための公共交通施策などを推進。
- **潮井自然公園計画策定支援業務**
「潮井自然公園」を観光拠点・学びの拠点となるよう整備。

(5) 「産業の振興」分野の評価

商業サービスの充実や働く環境の整備、町情報の積極的な町外への発信に関する項目の関心度が高く、来訪者や観光客を受け入れる場所の充実に関する満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足 度の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
30	51	日々の暮らしを支える商業サービスが充実している	2.06	1.02	67		
35	55	働く場、働きやすい環境が整備されている	1.98	0.99	69		
47	52	益城町の産品や情報が、町外に向けて積極的に発信されている	1.9	1.05	66		
50	53	町外からの来訪者や観光客を受け入れる場所が整備されている	1.87	0.67	72		
59	54	観光に関する情報発信が積極的に行われている	1.8	0.68	71		
61	56	創業しやすい環境が整備されている	1.76	0.91	70		
70	48	農地が荒れずに大事に作付けが続けられている	1.65	1.52	31		
71	49	商業・工業との連携も通じ「稼げる農業」として発展している	1.62	1.11	63		
72	50	町外の企業や他の産業との連携を通じ、多様な工業製品が産出されている	1.61	1.01	68		

アンケートの回答結果を受けて、
益城町では以下のような事業を進めていきます。

令和3年度取り組み事業

- **惣領にぎわい拠点整備補助金**
惣領交差点周辺で「惣領にぎわい拠点」の整備に着手。
- **「新たな働き方」によるにぎわいづくり業務委託**
木山地区に、みんなの家を活用したシェアオフィスを整備。
- **地方バス運行等特別対策補助金**
地域公共交通計画に沿った、にぎわいづくりのための公共交通施策などを推進。
- **広報紙アドバイザー業務委託**
町のプロモーションや広報紙作成のデザイン・レイアウトを専門家と検討し、より良いものを作成。

(6) 「住民主体のまちづくりの推進」分野の評価

個性と能力を十分に発揮できる差別のない人権まちづくりの実現に関する項目の関心度が高く、地域住民が一体となった地域コミュニティの形成に関する項目の満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足 度の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
53	59	差別のない人権のまちづくりが実現されている	1.86	1.66	22		
57	61	性別に関わらず個性と能力を十分に発揮できる環境が整っている	1.82	1.41	43		
58	60	障がいのある人もない人も自主的に社会に参加し、自立していきいきと暮らすことができている	1.81	1.48	34		
63	57	地域住民が一体となった、自立した地域コミュニティが形成されている	1.72	1.35	50		
66	58	住民と大学・民間等の多様な主体との連携により、自助・共助によるまちづくり活動が行われている	1.67	1.27	55		

アンケートの回答結果を受けて、
益城町では以下のような事業を進めていきます。

令和3年度取り組み事業

- **まちづくり活動支援センター運営業務委託**
町民主体のまちづくりの更なる活発化へ支援体制強化・新たな支援策の検討を実施。
- **まちづくり協議会等にぎわい事業補助金**
まちづくり協議会や自主防災組織などを支援。
- **「人権教育・啓発基本計画」改定業務委託**
各種関係団体と連携し、あらゆる人権問題の解決に向け人権教育や人権啓発を推進。

(7) 「積極的な情報の発信」分野の評価

町から発信される情報のわかりやすさや入手のしやすさ、町の魅力等に関する積極的な情報発信に関する項目の関心度が高く、住民自らが情報発信しやすい環境の整備に関する項目の満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足 度の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
28	62	町からの情報が分かりやすい内容や入手しやすい方法で周知されている	2.07	1.56	29		
42	64	益城町のイメージアップや魅力についての情報発信が積極的に行われている	1.92	1.11	64		
60	63	住民自らが情報を発信しやすいような環境が整っている	1.79	1.06	65		

アンケートの回答結果を受けて、
益城町では以下のような事業等を進めていきます。

令和3年度取り組み事業等

- **広報誌等による積極的な情報発信**

災害情報や行政関連の情報だけでなく、住民の主体的な取り組みに関しても、広報誌等により積極的に情報発信を実施。

- **広報紙アドバイザー業務委託【再掲】**

町のプロモーションや広報紙作成のデザイン・レイアウトを専門家と検討し、作成。

(8) 「行財政基盤の確保」分野の評価

利用しやすい役場窓口や役場職員の対応の充実、震災対応を踏まえた役場体制の強化・改善に関する項目の関心度が高く、住民サービスの向上に関する項目の満足度が低いことがわかりました。

順位	項目番号	調査項目	関心度 平均値	満足度 平均値	満足 度の 順位	関心度 平均値	満足度 平均値
19	71	分かりやすく利用しやすい役場窓口になっている	2.12	1.87	8		
24	69	震災対応に関する検証を踏まえ、役場の体制が強化・改善されている	2.09	1.78	11		
25	70	役場職員が迅速かつ丁寧で、責任ある対応をできている	2.09	1.86	9		
31	65	住民や地域の声が施策に反映されている	2.02	1.22	59		
39	68	町の資源を積極的に活用しながら、将来に向けた財源確保への取組がなされている	1.95	1.32	54		
41	66	健全かつ透明性の高い行財政運営がなされている	1.93	1.44	39		
43	67	効果的で効率的な行財政運営がなされている	1.92	1.36	49		
51	72	マイナンバーの活用等を通じ、住民サービス向上に向けた積極的な取組がなされている	1.87	1.18	61		

アンケートの回答結果を受けて、
益城町では以下のような事業等を進めていきます。

令和3年度取り組み事業等

- **マイナンバーカード交付体制を強化**
コンビニエンスストアでの各種証明書発行サービスを実施。
- **新庁舎建設工事**
令和4年度中の完成を目指し、新庁舎の整備を推進。

4. 総合評価

(1) 全体の回答結果

アンケート項目番号73番【益城町は「住みたいまち、住み続けたいまち、次世代に継承したいまち」だ】に対する回答結果として、「そう思う」と回答した方が28%、どちらかと言えばそう思う」と回答した方が42%と、70%の方が高い評価をしていることがわかりました。

一方で、17%の方が「どちらかと言えばそうは思わない」「そうは思わない」と回答していることがわかりました。

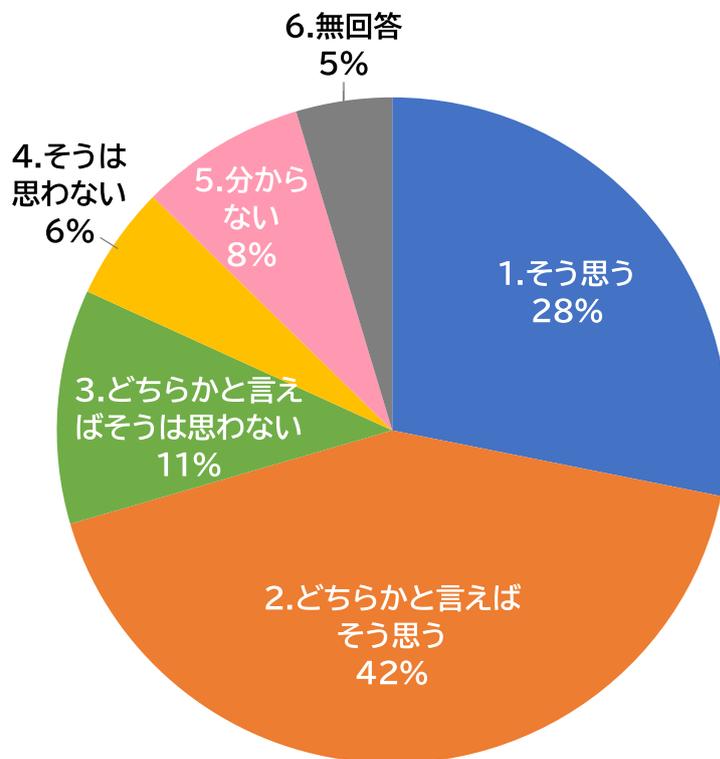


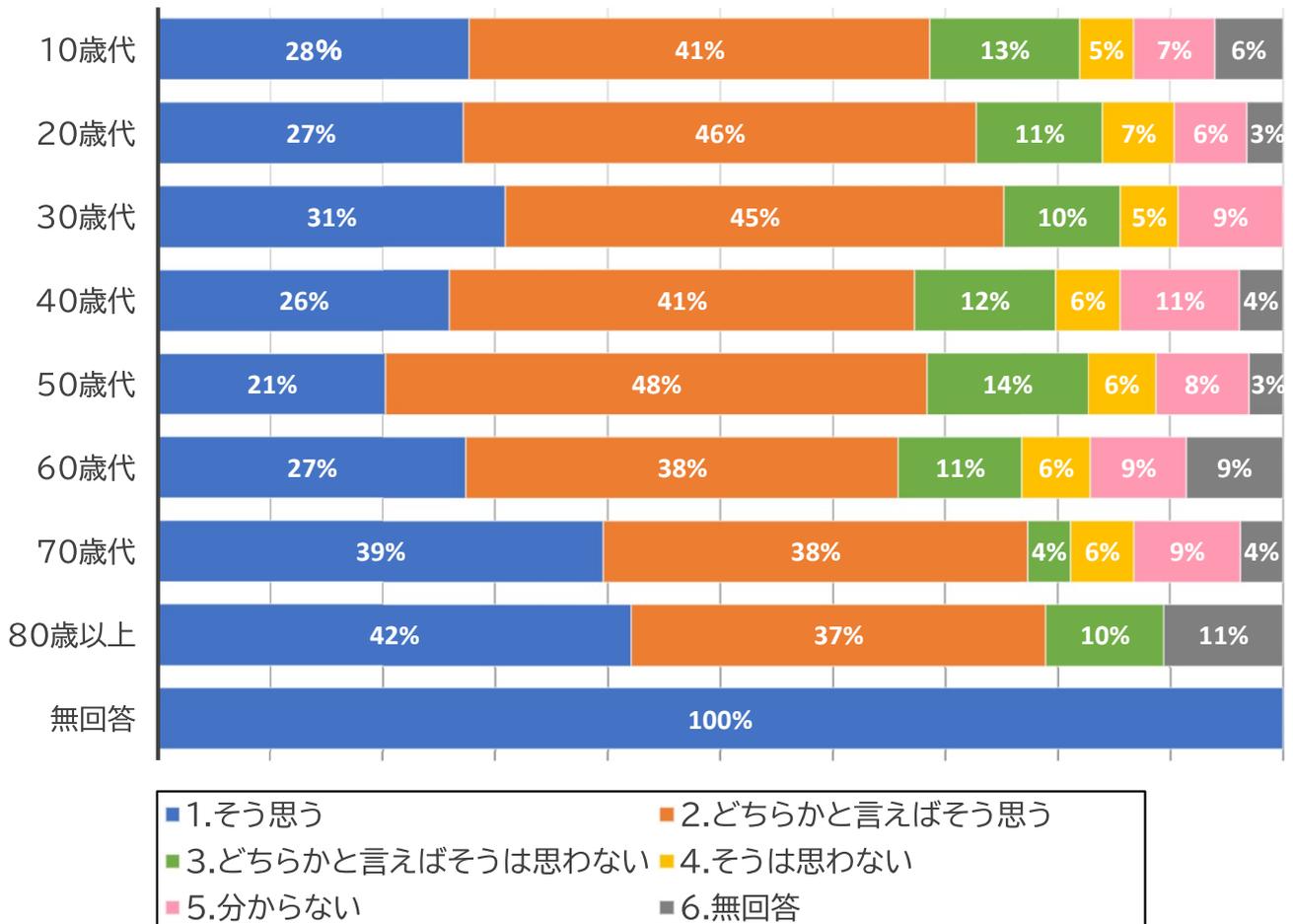
図7：総合評価

項目	人数(人)
1. そう思う	225
2. どちらかと言えばそう思う	338
3. どちらかと言えばそうは思わない	91
4. そうは思わない	44
5. 分からない	64
6. 無回答	37
総計	799

(2) 年代別の回答結果

「そう思う」「どちらかと言えばそうはそう思う」と回答した方の割合について、各年代とも60%以上と、過半数を占めていることがわかりました。特に、30歳代と80歳以上は約75%以上と、高い評価をしていることがわかりました。

「どちらかと言えばそうは思わない」「そうは思わない」と回答した割合について、10歳代と50歳代が20%と、他の年代よりも割合が高いことがわかりました。



※表中の単位は「人」

回答 \ 年代	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	無回答
1. そう思う	23	34	30	27	27	45	21	16	2
2. どちらかと言えばそう思う	34	57	43	43	64	63	20	14	0
3. どちらかと言えばそうは思わない	11	14	10	13	19	18	2	4	0
4. そうは思わない	4	8	5	6	8	10	3	0	0
5. 分からない	6	8	9	11	11	14	5	0	0
6. 無回答	5	4	0	4	4	14	2	4	0
合計	83	125	97	104	133	164	53	38	2

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします

問1. あなたご自身について、それぞれの項目について該当する番号に
○をつけてください。

(1) あなたの性別は、次のどれに当てはまりますか。(○は1つ)

1. 男	2. 女	3. 答えたくない
------	------	-----------

(2) あなたの年齢は、次のどれにあてはまりますか。(○は1つ)

1. 10歳代	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代
5. 50歳代	6. 60歳代	7. 70歳代	8. 80歳以上

(3) あなたの世帯構成を教えてください。(○はいくつでも)

1. 配偶者	2. 親	3. 子	4. 兄弟姉妹
5. その他親族	6. その他	7. いない(单身)	

(4) お住まいの地区を教えてください。(○は1つ)

飯野	1. 赤井	2. 木崎	3. 五楽	4. 中尾
	5. 上砥川	6. 中砥川	7. 下砥川	8. 新川
	9. 下鶴	10. 飯田	11. 本土山	12. 土山
	13. 小池秋永	14. 下原	15. 東無田	16. 櫛島
広安	17. 広崎1	18. 広崎2	19. 広崎3	20. 広崎4
	21. 広崎5	22. 古閑	23. 福富	24. 惣領1
	25. 惣領2	26. 惣領3	27. 惣領4	28. 馬水北
	29. 馬水南	30. 安永1	31. 安永2	32. 安永3
	33. 安永4	34. 小峯		
木山	35. 下寺中灰塚	36. 寺迫	37. 上町	38. 下町
	39. 蛭子町	40. 市ノ後	41. 宮園	42. 市ノ後団地
	43. 辻の城団地	44. 辻団地		
福田	45. 畑中	46. 谷川	47. 福原	48. 南
	49. 内寺	50. 川内田	51. 田中	52. 柳水
	53. 袴野	54. 平田上	55. 平田中	56. 平田下
	57. 平田西	58. 黒石崎	59. 平田境	
津森	60. 上陳	61. 堂園	62. 杉堂	63. 上小谷
	64. 下小谷	65. 田原	66. 寺中	67. 北向
	68. 下陳			

(5) いつから益城町にお住まいですか。

1. 生まれたときから	2. 町外から転入してきた
3. 一度町外に転出して戻ってきた	

益城町の行政に関する満足度・関心度についておたずねします

問2. 益城町が実施している様々な取組について、あなたがどの程度満足しているか（満足度）、どの程度関心があるか（関心度）を教えてください。
 （〇を満足度・関心度に1つずつ付けてください）

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度				
			そう思う	どちらかと思えばそう思う	どちらかと思えばそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	
記入例	恒久的な住まいの整備・推進	(1) 住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている	○						○			
1 住まい環境の整備	防災・減災の推進	(1) 住宅耐震化への支援や被災宅地復旧事業などにより、安心して住むことができる住まい・宅地が整備されている										
		(2) 避難路や避難地が整備され、災害に強いまちづくりができています										
		(3) 火災・風水害・地震といった災害時の対応体制が整っている										
		(4) 防災教育が充実し、住民一人ひとりの防災意識の向上が実現されている										
		(5) 震災の記憶がきちんと継承され、日本の防災・減災を牽引する町になっている										
	消防・救急・交通安全・防犯対策の推進	(6) 消防団員の確保や消防資器材の整備などを通じて、消防・救急体制の整備が図られている										
		(7) 地域の交通安全が実現されている										
		(8) 警察や行政、地域住民等とともに防犯体制が構築されている										
	自然環境の保全	(9) 次世代に継承できる美しい自然環境が保たれている										
		(10) 自然環境に関する意識の向上や、環境問題に対する地域での取組が進んでいる										
	循環型社会の形成	(11) ごみの減量化や分別回収への取組が進んでいる										
		(12) 衛生的な生活環境が整っている										

特に気になることについてご意見をください。	(自由記入欄)
-----------------------	---------

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度				
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	
2 保健・医療・福祉の充実	健康づくりの推進	(13)										
		(14)										
	地域福祉の充実	(15)										
		(16)										
	高齢者福祉の推進	(17)										
		(18)										
	障がい者等福祉の推進	(19)										
		(20)										
	ひとり親家庭・その他福祉の推進	(21)										
		(22)										
	結婚・出産・子育て支援の推進	(23)										
		(24)										
		(25)										
特に気になることについて ご意見をください。	(自由記入欄)											

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度				
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	
3 教育・文化の向上	就学前教育・学校教育の充実	(26)										
		(27)										
	家庭・地域との連携・協働による教育の振興	(28)										
		(29)										
		(30)										
	生涯学び活躍できる環境の整備	(31)										
		(32)										
	文化・芸術、スポーツの振興	(33)										
		(34)										
		(35)										
		(自由記入欄)										
		特に気になることについてご意見をください。										

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度				
			そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない	
4 新たな都市基盤の整備	公共インフラの整備	(36)										
		(37)										
		(38)										
	計画的な土地利用の推進	(39)										
		(40)										
		(41)										
	新たな拠点の整備	(42)										
	災害時にも機能する安全・安心な道路ネットワークの整備	(43)										
		(44)										
	上水道整備及び汚水処理対策の推進	(45)										
		(46)										
	公園の整備	(47)										

<p>特に気になることについてご意見をください。</p>	<p>(自由記入欄)</p>
------------------------------	----------------

まちづくりの大綱	分野別施策	項目		満足度					関心度			
				そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えばそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない
5 産業の振興	農林業の振興	(48)	農地が荒れずに大事に作付けが続けられている									
		(49)	商業・工業との連携も通じ「稼げる農業」として発展している									
	工業の振興	(50)	町外の企業や他の産業との連携を通じ、多様な工業製品が産出されている									
	商業の振興	(51)	日々の暮らしを支える商業サービスが充実している									
		(52)	益城町の産品や情報が、町外に向けて積極的に発信されている									
	観光の振興	(53)	町外からの来訪者や観光客を受け入れる場所が整備されている									
		(54)	観光に関する情報発信が積極的に行われている									
	創業の場として選ばれる環境づくり	(55)	働く場、働きやすい環境が整備されている									
		(56)	創業しやすい環境が整備されている									
	特に気になることについてご意見をください。		(自由記入欄)									

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度			
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えはそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない
6 住民主体のまちづくりの推進	住民主体のまちづくりの推進	(57)									
		(58)									
	人権擁護・男女共同参画の推進	(59)									
		(60)									
		(61)									

(自由記入欄)

特に気になることについてご意見をください。

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度			
			そう思う	どちらかと言えは	どちらかと言えはそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない
7 積極的な情報の発信	積極的な情報の発信	(62)									
		(63)									
	関係人口の拡大と発展	(64)									

(自由記入欄)

特に気になることについてご意見をください。

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度					
			そう思う	どちらかと言えばそう思う	どちらかと言えはそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない		
8 行財政基盤の確保	行政運営への住民参画の推進	(65)	住民や地域の声が施策に反映されている										
	健全な行財政運営の推進	(66)	健全かつ透明性の高い行財政運営がなされている										
		(67)	効果的で効率的な行財政運営がなされている										
		(68)	町の資源を積極的に活用しながら、将来に向けた財源確保への取組がなされている										
	行政職員・組織の強化	(69)	震災対応に関する検証を踏まえ、役場の体制が強化・改善されている										
		(70)	役場職員が迅速かつ丁寧で、責任ある対応をできている										
	行政サービスの効率化	(71)	分かりやすく利用しやすい役場窓口になっている										
		(72)	マイナンバーの活用等を通じ、住民サービス向上に向けた積極的な取組がなされている										

特に気になることについてご意見をください。	(自由記入欄)
-----------------------	---------

まちづくりの大綱	分野別施策	項目	満足度					関心度					
			そう思う	どちらかと言えは	どちらかと言えはそうは思わない	そうは思わない	分からない	関心がある	やや関心がある	あまり関心はない	関心はない		
総合評価		(73)	益城町は「住みたいまち、住み続けたいまち、次世代に継承したいまち」だ										

特に気になることについてご意見をください。	(自由記入欄)
-----------------------	---------

これでアンケートは終了です。ご協力ありがとうございました。
同封の返信用封筒にて8月19日(水)までにポストに投函してください。(切手は不要です)